

凡 例

■ 橋梁の掲載順

原則として古い橋梁から、竣工・開通年代順に掲載した。しかし、転用されたものは、桁の製作年代によっている。

■ 橋名

原則として正式名称を用いた。なお、橋名は道路橋では「〇〇橋」、鉄道橋では河川名をとって「〇〇橋梁」というのが一般的であるが、中には例外もある（例：No.98 瑞穂橋）。

■ 用字

漢字は原則としてすべて当用漢字を用いたが、固有名詞、例えば鉄道名などで旧字体を正式に用いている場合には、それを尊重した（例：わたらせ溪谷鐵道、真岡鐵道）。

■ 橋梁用語の表記

原則として『学術用語集 土木工学編』（文部省／土木学会、平成3年版）によった。braced, balancedなどをブレースド、バランスドと表記するなど、原語の発音に照らすと適切と思われぬものもあるが、そのままにしてある。

外国人の名を冠した橋梁形式のうちのいくつか、例えばローゼ橋やフィーレンデル橋などは、日本国内で独自に定義した形式名と考えてよく、国際的な定義と必ずしも一致しないものであるが、本書では日本の慣用呼称に従った。

■ 竣工年月・開通年月

竣工年月は工事完了の年月である。開通年月は工事が完了して供用を開始した年月で、鉄道橋の場合には、列車の営業運転が開始された年月である。転用されたもの、保存展示されたものについては、現在位置での年月を示す。

■ 橋長

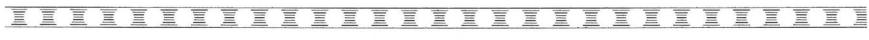
道路橋では、原則として、橋台の胸壁間距離を橋長とした（巻末“図解・橋の形式”参照）。しかし、鉄道橋では橋台前面間距離をもって橋長としている橋梁が多い。この場合はデータ欄にかっこ書きで「(橋台前面間長)」と注記した。

■ 支間長

支点間距離（巻末の“図解・橋の形式”参照）をいうが、道路橋の場合、資料によって数字が異なったり、数値の精度に疑問があるものもある。その場合、完成図面の入手可能な橋梁については、完成図面の支間長を優先した。完成図面がない橋梁については、できるかぎり橋梁台帳の数字を調査した。少数ではあるが、台帳を調べても支間長が不明の橋梁については、橋脚前面間距離（No.82 桜宮橋）や橋桁長（No.103 目黒橋）など、支間長に代わる数値で示した。

■ 道路橋の幅員

できるかぎり橋梁台帳の数字を用いた。幅員は縁石内面間距離が用いられていることが多い。



■ 外国人名・地名の表記

同じ名でもいろいろな表記法がある場合や、必ずしも適切でない表記もあるが、橋梁分野でもっとも慣用されている表記に従った。下記はその例である。

| 〈原綴〉 | 〈本書での表記〉 | 〈原語により近い表記〉 |
|---------------|----------|-------------|
| Pownall (英) | ポーナル | パウナル |
| Schwedler (独) | シュウェドラー | シュヴェードラー |
| Baltimore (米) | バルチモア | ボルティモア |

■ 寸法

原則として、長さはメートル、重量はトンで表示した。1929年前後より古いものは、ドイツ製など一部の例外を除き、フィート・ポンド制によって設計・製作されているが、これらの長さの換算は、1フィート=0.3048メートルで行なった。

^{かね}鉄の橋百選 —— 近代日本のランドマーク —— * 目 次

序 文1

凡 例3

「鉄^{かね}の橋」の近代史.....11

| | | | |
|----|-------------|------------------|----|
| 1 | 緑地西橋 | 現存するわが国最古の道路用鉄橋 | 2 |
| 2 | 浜中津橋 | わが国最古の鉄道用鉄桁 | 4 |
| 3 | 六郷川鉄橋 | 明治村を飾る橋 | 6 |
| 4 | 八幡橋 | 東京最古の鉄の橋 | 8 |
| 5 | 東武鉄道 大谷川橋梁 | 北海道最初の鉄の橋 | 10 |
| 6 | 神子畑橋 | 現存最古の鑄鉄アーチ橋 | 12 |
| 7 | 揖斐川橋 | 東海道本線初代の鉄桁 | 14 |
| 8 | 伊達橋 | 創意工夫の鑑 | 16 |
| 9 | 二重橋 | 近代日本を見つめた橋 | 18 |
| 10 | 第一松木川橋梁 | イギリス生まれの鉄の橋脚 | 20 |
| 11 | 箱根登山鉄道 早川橋梁 | 別名「出山の鉄橋」 | 22 |
| 12 | 多摩川橋梁 | プレートガーダーのルーツ | 24 |
| 13 | 工兵橋 | 継承された橋のタイプ | 26 |
| 14 | 旧菊池川橋梁 | 九州最初のトラス桁 | 28 |
| 15 | 出島橋 | 通説よりも20年古かったトラス橋 | 30 |
| 16 | 古河橋 | ドイツ生まれの橋 | 32 |
| 17 | 石ヶ瀬川橋梁 | 錬鉄製のプレートガーダー | 34 |
| 18 | 切立橋 | 九州鉄道からの贈物 | 36 |
| 19 | 伊予鉄道 石手川橋梁 | プラットホームの中にトラス橋 | 38 |
| 20 | 穂高川橋梁 | 初代も二代も転用トラス | 40 |
| 21 | 江ヶ崎跨線道路橋 | 新鶴見操車場の遺構 | 42 |
| 22 | 五行川橋梁 | 蒸気機関車が似合う橋 | 44 |
| 23 | 近江鉄道 愛知川橋梁 | 新幹線から見える橋 | 46 |

| | | | |
|----|---------------|-----------------|-----|
| 24 | 宮川橋梁 | トラスの系列が不明 | 48 |
| 25 | 向野跨線橋 | 京都からきたアメリカ製トラス橋 | 50 |
| 26 | 上淀川橋梁 | 今も元気な明治の橋 | 52 |
| 27 | 和田旋回橋 | 謎をかかえる現存最古の可動橋 | 54 |
| 28 | 吾嬬橋 | 谷間に憩う橋 | 56 |
| 29 | 南海電気鉄道 紀のノ川橋梁 | 開業当時の姿をのこす橋 | 58 |
| 30 | 南高橋 | 元は明治の両国橋 | 60 |
| 31 | 小石川橋梁 | 甲武鉄道時代の橋 | 62 |
| 32 | 遠登志橋 | 今に残る明治のアーチ | 64 |
| 33 | 第一球磨川橋梁 | アメリカ生まれのトラス橋 | 66 |
| 34 | 森村橋 | 紡績工場の正門 | 68 |
| 35 | 新神通川橋梁 | むかしのままのピントラス | 70 |
| 36 | 一ノ戸川橋梁 | 繊細なバルチモアトラス | 72 |
| 37 | 万年橋 | コンクリート橋への変身 | 74 |
| 38 | 市川橋梁 | 設計は山陽鉄道 | 76 |
| 39 | 鹿乗橋 | 鉄橋の変身 | 78 |
| 40 | 藤倉ダム管理橋 | 明治の橋の発見 | 80 |
| 41 | 阿賀野川釜ノ脇橋梁 | 橋の架設は新工法 | 82 |
| 42 | 第二渡良瀬川橋梁 | 国産のピントラス橋 | 84 |
| 43 | 余部橋梁 | 天空走る鉄の橋 | 86 |
| 44 | 阪堺電気軌道 大和川橋梁 | 路面電車御用達 | 88 |
| 45 | 天竜川橋梁 | 「広軌改築論」の遺産 | 90 |
| 46 | 寿 橋 | 鑄鉄管橋脚がのこる橋 | 92 |
| 47 | 平山橋 | 銘板の謎 | 94 |
| 48 | 四谷見附橋 | ネオ・バロックの橋ふたたび | 96 |
| 49 | 本町橋 | 現役最古の鋼アーチ橋 | 98 |
| 50 | 二ノ瀬橋 | れい明期の鉄骨コンクリート橋 | 100 |

| | | | |
|----|-----------|--------------------|-----|
| 51 | 十綱橋 | 東北の歴史を語る橋 | 102 |
| 52 | 徳佐川橋梁 | 「SLやまぐち」号も通るラチスガード | 104 |
| 53 | 安倍川橋 | 駿河路にかかる橋 | 106 |
| 54 | 岩井橋 | 飾り板のある橋 | 108 |
| 55 | 利根川橋 | 日光街道の橋 | 110 |
| 56 | 犀川大橋 | 近代の息吹が聞こえる橋 | 112 |
| 57 | 白糸川橋梁 | 関東大震災で生まれ変わった橋 | 114 |
| 58 | 瀬田唐橋 | 畿内防衛の最前線 | 116 |
| 59 | 富士川橋 | 東海ベルト地帯にかかる橋 | 118 |
| 60 | 松齢橋 | 大正の面影のこす橋 | 120 |
| 61 | 飛鳥山下跨線人道橋 | 古レールを利用したりサイクル橋 | 122 |
| 62 | 犬山橋 | 人と車と列車が通る | 124 |
| 63 | 永代橋 | 水路の帝都門 | 126 |
| 64 | 四万十川橋 | 清流に影を映す赤い橋 | 128 |
| 65 | 正安橋 | 現存最古の道路可動橋 | 130 |
| 66 | 淀川大橋 | 阪神間の大動脈 | 132 |
| 67 | 村山橋 | 線路と道路が仲よく一体化 | 134 |
| 68 | 南河内橋 | またの名は「めがね橋」 | 136 |
| 69 | 千住大橋 | 江戸・東京の歴史をきざむ | 138 |
| 70 | 谷戸橋 | 橋の門柱：親柱 | 140 |
| 71 | 豊海橋 | 橋梁工学のお手本 | 142 |
| 72 | 万世橋架道橋 | 線路のカーブにあわせた橋 | 144 |
| 73 | 玉手橋 | ユニークな5径間吊橋 | 146 |
| 74 | 吉野川橋 | 菜の花が似合う橋 | 148 |
| 75 | 澱川橋梁 | 6カ月半で完成した巨大トラス | 150 |
| 76 | 大井川橋 | 越すに越されぬむずかし処 | 152 |
| 77 | 清洲橋 | 世界の美橋 | 154 |

| | | | |
|-----|--------------|---------------|-----|
| 78 | 木津川橋梁・岩崎運河橋梁 | 裏舞台から表舞台へ | 156 |
| 79 | 第一白川橋梁 | 深い谷をひと跨ぎ | 158 |
| 80 | 荒川橋 | 秩父・荒川に映える橋 | 160 |
| 81 | 鶴見橋 | 後樂園に渡る橋 | 162 |
| 82 | 桜宮橋 | 雄大な3ヒンジアーチ橋 | 164 |
| 83 | 東武鉄道 隅田川橋梁 | どっしりした中路トラス橋 | 166 |
| 84 | 末広橋梁 | 列車と船の通る橋 | 168 |
| 85 | 御茶ノ水橋 | 学生街のシンボル | 170 |
| 86 | 相生橋 | “相生橋ならまた逢える” | 172 |
| 87 | 松住町架道橋 | 電気街の門 | 174 |
| 88 | 旭 橋 | 北海道開発の生き証人 | 176 |
| 89 | 総武本線 隅田川橋梁 | わが国初のランガー桁 | 178 |
| 90 | 珊瑚橋 | “想い出すのは北上河原” | 180 |
| 91 | 尾張大橋 | 設計は洋行帰りの増田淳 | 182 |
| 92 | 筑後川橋梁 | 動態保存された橋 | 184 |
| 93 | 吉野川橋梁 | 日本初の3径間連続トラス橋 | 186 |
| 94 | 美々津橋 | 神代の流れに映る橋 | 188 |
| 95 | 石狩川橋梁 | 北海道最長の鉄道橋 | 190 |
| 96 | 長生橋 | 永久橋の願いをこめて | 192 |
| 97 | 渡月橋 | くまなき月が空を渡る | 194 |
| 98 | 瑞穂橋 | 溶接橋梁の草わけ | 196 |
| 99 | 田端大橋 | 世界的な全溶接橋 | 198 |
| 100 | 長浜大橋 | 霧に浮かぶ跳ね上げ橋 | 200 |
| 101 | 青岩橋 | 青森・岩手をむすぶ橋 | 202 |
| 102 | 運河橋 | 極寒の地の全溶接橋 | 204 |
| 103 | 目黒橋 | 発電所の「赤い橋」 | 206 |
| 104 | 中 橋 | 地元がサポートした橋 | 208 |

| | | | |
|-----|--------|--------------|-----|
| 105 | 松江大橋 | 人柱伝説の橋 | 210 |
| 106 | 大師橋 | 京浜工業地帯のシンボル | 212 |
| 107 | 勝鬨橋 | まぼろし万博の“歓迎門” | 214 |
| 108 | 十津川の吊橋 | 秘境にかかる吊橋群 | 216 |

図解・橋の形式 219

あとがき 223

索引 225